

平成 28 年 4 月 15 日
九州地方整備局
4 時 0 0 分 現在

防災ヘリコプターによる被災状況の調査を実施予定

～熊本地方の地震に関する九州地方整備局の取り組み（第 5 報）～

1. 概要

- 平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分ごろ熊本県熊本地方で地震（最大震度 7）が発生したため、九州地方整備局災害対策本部は非常体制を発令しました。
- 最大震度 7 を観測した熊本県益城町^{ましきまち}の災害情報等の収集、災害応急対策の支援等を行うため、熊本県庁 2 名、熊本市役所 2 名、益城町 4 名、グランメッセ対策本部 3 名、御船町 1 名、嘉島町 1 名、西原村 2 名、大分県庁 2 名のリエゾンを派遣し、活動中。
- 九州地方整備局所管施設の点検を実施中。官庁施設 3 施設（熊本地方合同庁舎、三角港湾合同庁舎、熊本地方検察庁）で被害を確認。
- 4 月 15 日 6 時より防災ヘリコプターによる上空からの調査を実施予定。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、非常体制 を発令

○本部体制履歴

- ・ 4/14 21:26 非常体制（地震震度 7）発令

3. リエゾン派遣

派遣先	派遣中人数	派遣開始日時	備考
熊本県庁	2人	4/14 22:36 活動開始	
熊本市役所	2人	4/14 22:50 活動開始	
益城町役場	4人	4/14 23:40 活動開始	
グランメッセ対策本部	3人	4/15 00:00 活動開始	
御船町役場	1人	4/14 23:02 活動開始	
嘉島町役場	1人	4/14 23:01 活動開始	
西原村役場	2人	4/15 01:40 活動開始	
大分県庁	2人	4/15 00:55 活動開始	
合計	17人		

4. 所管施設の状況

1) 国管理道路

国道 3 号、国道 57 号、国道 208 号、南九州西回り自動車道、九州横断自動車道延岡線において余震により再点検中（現時点で被害報告なし）

2) 国管理河川

白川：河川巡回点検中（堤防損傷 3箇所）
緑川：河川巡回点検中（堤防損傷 緑川8箇所、加勢川2箇所、御船川7箇所）
菊池川：河川巡回点検中（現時点で被害報告なし）
球磨川：河川巡回点検中（現時点で被害報告なし）

3) 国管理ダム

緑川ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし）現在二次点検実施中
竜門ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし）明朝より二次点検を実施予定
下笠ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし）明朝より二次点検を実施予定
鶴田ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし）明朝より二次点検を実施予定
松原ダム：点検完了（現時点で被害報告なし）
大山ダム：点検完了（現時点で被害報告なし）

4) 港湾

震度5弱以上であった熊本港、八代港については、一部軽微なクラックが見られるものの大きな被害はない模様

5) 空港

熊本空港は場周道路からの点検を行った結果、滑走路の異常なし
なお、滑走路の下を走る地下道は外観上異常ない模様
福岡空港は異常なし（C A Bも滑走路点検済み）

6) 官庁施設

38施設の点検中。うち3施設において被害を確認
熊本地方合同庁舎、三角港湾合同庁舎、熊本地方検察庁

5. 国管理道路の情報

【通行止め区間】

○熊本県

・南九州西回り自動車道（日奈久IC～津奈木IC） L=24.5km [熊本河川国道]

6. 災害対策用機械

○照明車

・ 4 / 14 18台 益城町からの要請により益城町役場で1台活動中
残り17台はグランメッセ対策本部に出動中

○衛星通信車

・ 4 / 14 3台 益城町役場、グランメッセ対策本部に出動準備中

○Ku-SAT

・ 4 / 14 4台 グランメッセ対策本部に出動準備中

○待機支援車

・ 4 / 14 1台 グランメッセ対策本部で待機中

○情報収集車

・ 4 / 14 1台 グランメッセ対策本部で待機中

○対策本部車

・ 4 / 14 1台 グランメッセ対策本部で待機中

○公共BB（新可搬型移動無線装置）

・ 4 / 14 2台 グランメッセ対策本部に出動準備中

7. 防災ヘリコプターによる調査（予定）

【はるかぜ号：九州地方整備局】

4 / 15 6 : 00 福岡空港離陸

4 / 15 6 : 00以降 熊本地方上空調査

【愛らんど号：四国地方整備局】

4 / 15 8 : 00 福岡空港離陸

4 / 15 8 : 00以降 熊本地方上空調査

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部 企画部 企画課長 大場 慎治

電話:092-414-7301(本部直通) F A X :092-481-9210(本部直通)

【参 考】

リエゾン（災害対策現地情報連絡員）とは

フランス語で『組織間の連絡、連携』の意味。災害時に自治体との連携を密接に図るため、被災した自治体からの情報を待つのではなく、自治体へ直接派遣して被災情報を集し、災害対策車の派遣など国から自治体への支援や復旧活動を迅速かつ円滑に行うようにするもの。